



おまかせクラウドアップセキュリティ

Google Workspace アクティベーション手順

東日本電信電話株式会社

変更履歴

年月	版	変更内容等
2021年08月25日	第1.0版	初版制定
2021年09月10日	第1.1版	情報ラベル、商標についての資料の追加
2022年04月05日	第1.2版	API連携時にエラーになった場合に再度実行を行う旨を記載
2022年06月21日	第1.3版	表紙記載の組織名を変更
2022年06月22日	第1.4版	Google一部プランの機能制限について記載
2022年12月12日	第1.5版	事前準備完了の文言ページに他手順への誘導文面記載
2023年02月09日	第1.6版	UI変更に伴い、画像や文言の修正

おまかせクラウドアップセキュリティの管理コンソール画面にログインするための準備を行います。
事前に管理コンソール画面にログインする際のパスワードを設定します。

事前準備 (1)

1. 事前準備

- ・開通メール「件名：新規アカウント発行のお知らせ」
- ・各クラウドアプリケーションの管理者のメールアドレス及び管理者パスワード

2. パスワード設定



2021/01/27 (水) 20:09
PLX_account_support_MailBox@trendmicro.co.jp
新規アカウント発行のお知らせ

宛先 [REDACTED]

[REDACTED]

* * 様

Licensing Management Platform ログイン用のユーザアカウントを発行致しました。次の URL からログインできます。
<https://clp.trendmicro.com/Dashboard?T=kjfSy>

アカウントの詳細:
会社名: [REDACTED]
アカウント名: [REDACTED]

ログイン用のパスワードを設定する必要があります。次の URL からパスワードを設定してください。なお、この URL は 7 日間のみ有効です。

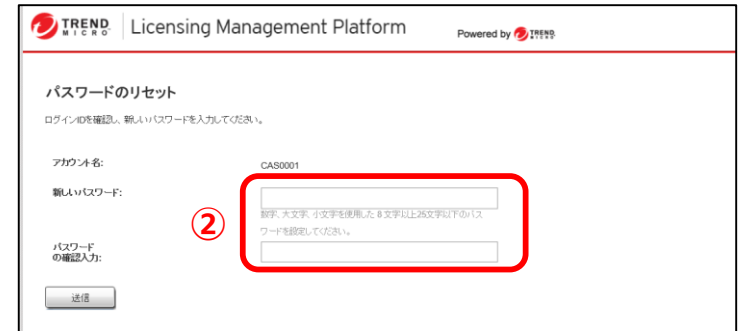
① <https://forgetpwd.trendmicro.com/ForgetPassword/ResetPassword?T=kjfSy&v=8abc15e1-d6e9-4250-8d9d-3c985a6588f7>

ご不明点がございましたら、次の連絡先にお問い合わせください。

トレンドマイクロ株式会社
http://esupport.trendmicro.co.jp/corporate/default.aspx?gnv=sb_support&Homeclick=gnv_sb_support&cm_re=Corp_-_gnv_-_sb_support
03-5334-3601

- ① URLを押下します。
※有効期限は7日間です。

- ② 任意のパスワードを設定します。



TREND MICRO Licensing Management Platform Powered by トレンドマイクロ

パスワードのリセット

ログインを確認し、新しいパスワードを入力してください。

アカウント名: CAS0001

新しいパスワード: ②
数字、大文字、小文字を使用した 8 文字以上 26 文字以下のパスワードを設定してください。

パスワードの確認入力:

事前準備が完了しました。

次に、おまかせクラウドアップセキュリティとお客様でお申し込みいただいたクラウドアプリケーションの紐づけ作業を行います。

※本項目の設定のみではおまかせCASの機能は動作しません。

必ず以下の別紙の設定も実施いただくようお願いいたします。

- ・【ポリシー設定】高度な脅威対策設定手順
- ・【ポリシー設定】情報漏えい対策設定手順

アクティベーション方法（1）

1. コンソール画面ログイン



提供されたアカウントとパスワードを入力して「**ログイン**」を押下します。
※アカウントは開通メールに記載されております。
※パスワードはP4にて設定したものになります。



①左図画面が表示された場合のみ、
「**2要素認証設定を行う**」を押下します。
※設定方法は「**2要素認証設定マニュアル**」をご参照ください。

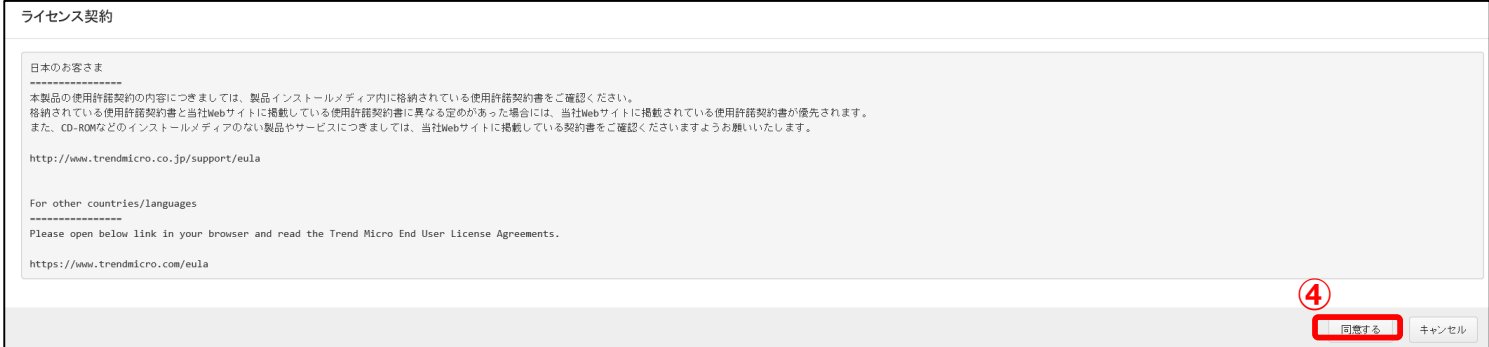


②「**OK**」を押下します。

アクティベーション方法（2）



③「コンソールを開く」を押下します。



④「同意する」を押下します。



⑤「閉じる」を押下します。

アクティベーション方法（3）



コンソール画面にログインできていることを確認します。

⑥「運用管理」の中の「サービスアカウント」を押下します。

API連携 – Gmail (1)



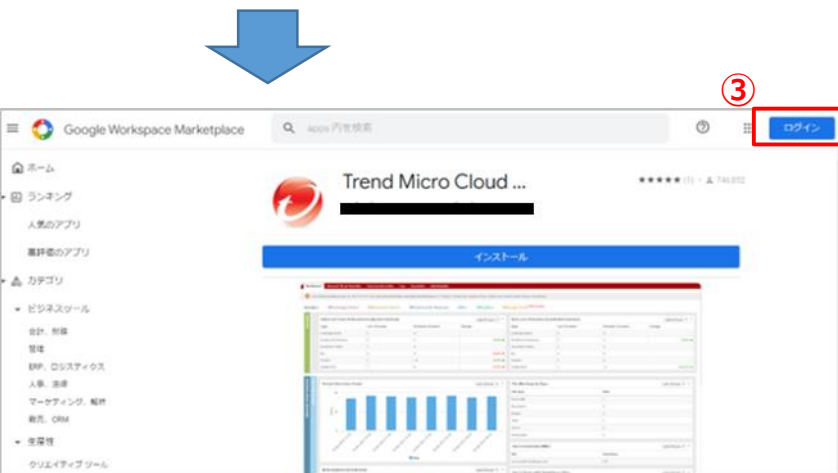
GmailかGoogleドライブのいずれかを同期すると、もう一方の同期の際は、Google Workspaceの管理者情報入力(手順2・手順3のみ)で完了します。

①初期ログイン時は左記画面が表示されます。
表示されない場合には、管理コンソール上部の「**運用管理**」⇒「**サービスアカウント**」を選択し押下します。

「**追加**」⇒「**Gmail**」を押下します。



②手順1の「**ここをクリック**」を押下します。



③Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。

※管理者PCで実施する場合は、ログインを求められない場合があります。



※「**管理者コンソールでメインのアプリをインストールしてください**」の表示がある場合、既にインストール済みとなります。



※「**管理者によるインストールのみ**」の表示がある場合、管理者のメールアドレス及び管理者パスワードで再度ログインします。

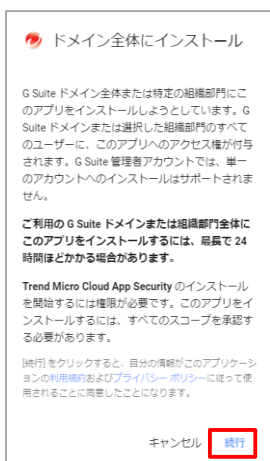
API連携 – Gmail (2)



④「ドメインインストール」を押下し、「Trend Micro Cloud App Security」をインストールします。



⑤



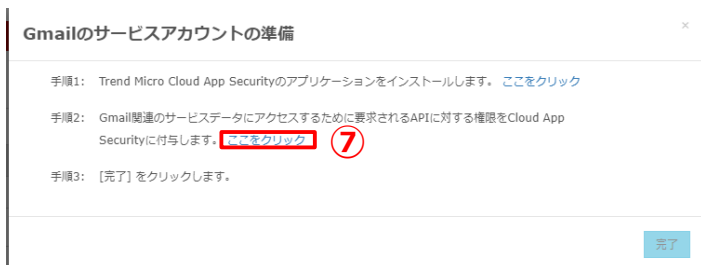
⑥



⑤の画面に遷移したら、「続行」を押下します。



⑥の画面に遷移したら、利用規約への同意に関するチェックボックスにチェックを入れ、「同意」もしくは「ALLOW」を押下します。「インストールしました」の画面が表示されたら、「完了」を押下します。




⑦手順 2 の「ここをクリック」を押下します。



⑧「**アカウントの選択**」画面が表示されたら、Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。



⑨手順 2 に  が付いたことを確認し、「**完了**」を押下します。

これで、Gmailとの同期設定は完了です。

※ 正常に同期が行われずエラーメッセージ等が表示された場合、通信環境の問題やタイムアウトの可能性があるので右上「**×**」を押下して一度連携画面を閉じてWebページをリロードし再度お試しください。(2~3回程度で成功することが多いです)

初期設定時には、Google WorkSpace側の情報を同期する動作が行われます。ライセンス数が多い場合（例：10,000ユーザ以上）には、設定が終了するまでに3～4時間程度かかる場合があります。

API連携 – Googleドライブ (1)



GmailかGoogleドライブのいずれかを同期すると、もう一方の同期の際は、Google Workspaceの管理者情報入力(手順2・手順3のみ)で完了します。

※GoogleWorkSpace Business Starterをご利用のお客様は後程設定するポリシーの「リアルタイム検索」を利用できません。

Googleドライブのサービスアカウントの準備

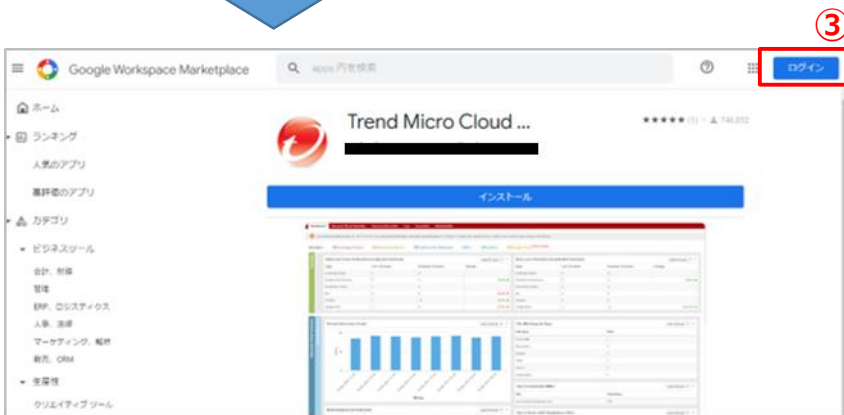
- 手順1: Trend Micro Cloud App Securityのアプリケーションをインストールします。 **ここをクリック** ②
- 手順2: Googleドライブ関連のサービスデータにアクセスするために要求されるAPIに対する権限をCloud App Securityに付与します。 [ここをクリック](#)
- 手順3: [完了]をクリックします。

完了

①初期ログイン時は左記画面が表示されます。表示されない場合には、管理コンソール上部の「運用管理」⇒「サービスアカウント」を選択し押下します。

「追加」⇒「Googleドライブ」を押下します。

②手順1の「ここをクリック」を押下します。



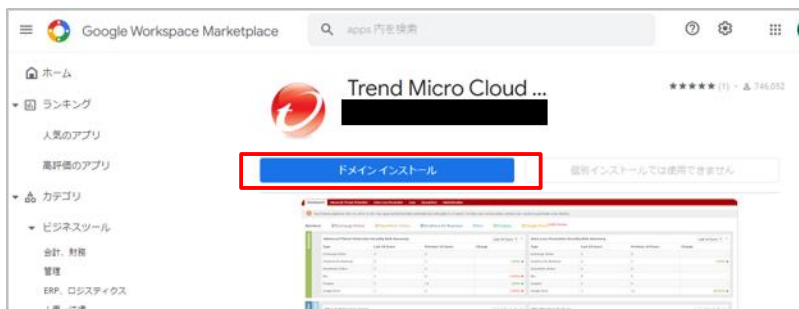
③Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。
※管理者PCで実施する場合は、ログインを求められない場合があります。



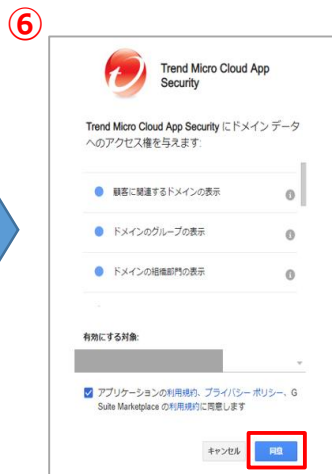
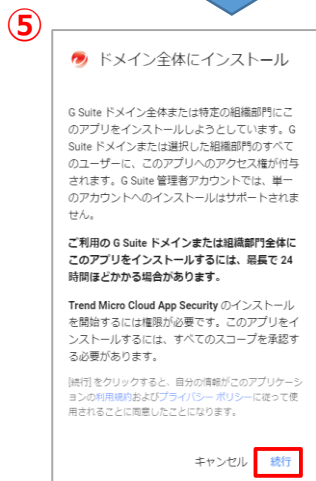
※「管理者コンソールでメインのアプリをインストールしてください」の表示がある場合、既にインストール済みとなります。

※「管理者によるインストールのみ」の表示がある場合、管理者のメールアドレス及び管理者パスワードで再度ログインします。

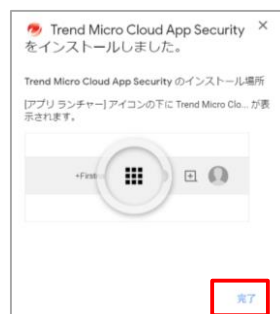
API連携 – Googleドライブ（2）



④「ドメインインストール」を押下し、「Trend Micro Cloud App Security」をインストールします。



⑤の画面に遷移したら、「続行」を押下します。



⑥の画面に遷移したら、利用規約への同意に関するチェックボックスにチェックを入れ、「同意」もしくは「ALLOW」を押下します。「インストールしました」の画面が表示されたら、「完了」を押下します。

Googleドライブのサービスアカウントの準備

- 手順1: Trend Micro Cloud App Securityのアプリケーションをインストールします。 [ここをクリック](#)
- 手順2: Googleドライブ関連のサービスデータにアクセスするために要求されるAPIに対する権限をCloud App Securityに付与します。 [ここをクリック](#) ⑦
- 手順3: [完了]をクリックします。

⑦手順 2 の「ここをクリック」を押下します。

完了



⑧「アカウントの選択」画面が表示されたら、Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。



Googleドライブのサービスアカウントの準備

手順1: Trend Micro Cloud App Securityのアプリケーションをインストールします。 [ここをクリック](#)

✓ 手順2: Googleドライブ関連のサービスデータにアクセスするために要求されるAPIに対する権限をCloud App Securityに付与します。 [ここをクリック](#)

手順3: [完了]をクリックします。

⑨

⑨手順 2 に が付いたことを確認し、「完了」を押下します。

これで、Googleドライブとの同期設定は完了です。

※正常に同期が行われずエラーメッセージ等が表示された場合、通信環境の問題やタイムアウトの可能性がありますので右上「×」を押下して一度連携画面を閉じてWebページをリロードし再度お試しください。(2~3回程度で成功することが多いです)

初期設定時には、Google WorkSpace側の情報を同期する動作が行われます。ライセンス数が多い場合（例：10,000ユーザ以上）には、設定が終了するまでに3～4時間程度かかる場合があります。

タスクリスト表示

Cloud App Security

タスクリスト (4)

- デレゲート アカウントを準備しました。 成功しました 2016/04/11 18:59
- SharePoint Onlineのサイトコレクションおよびサブサイトを更新しました。 成功しました 2016/04/11 19:01
- OneDrive for Businessユーザを更新しました。 成功しました 2016/04/11 19:01
- ユーザおよびグループを更新しました。 成功しました 2016/04/11 18:59

通知表示

Cloud App Security

通知 (6)

- Exchange Onlineは保護されています。 成功しました 2016/04/11 19:01
- SharePoint Onlineは保護されています。 成功しました 2016/04/11 19:01
- OneDrive for Businessは保護されています。 成功しました 2016/04/11 19:01
- ローカルログオンアカウントを作成して複数の管理者を管理します。 オプション
- 高度な脅威対策のポリシーを作成します。 オプション
- 情報漏えい対策のポリシーを作成します。 オプション

初期設定が完了すると、上記画面のように対象サービスのタスクが「成功しました」となります。

※「保留」ステータスの場合は、他のアプリケーションの連携は実施できないため、「成功しました」の文言が出るまでお待ちください。



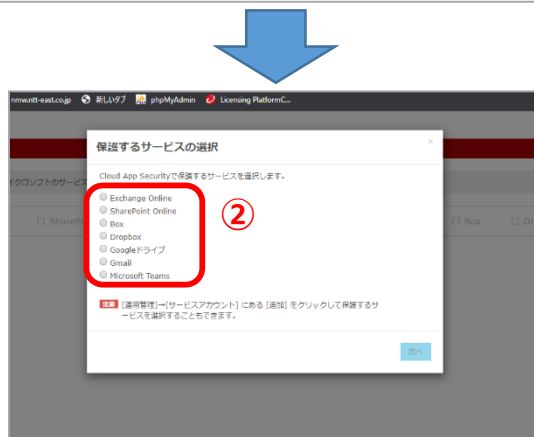
ステータスが「保留」のまま変わらない場合、何かしらの問題が発生している可能性があります。
一度画面を切り替えて確認します。
それでも「保留」の場合は時間を置いて、再度アクティベーションを実施します。

(参考) API連携 – 初期ログイン時の対応 (1)

※初回にコンソール画面よりログインした場合のみ、下記の画面に推移します。



①「コンソールを開く」を押下します。



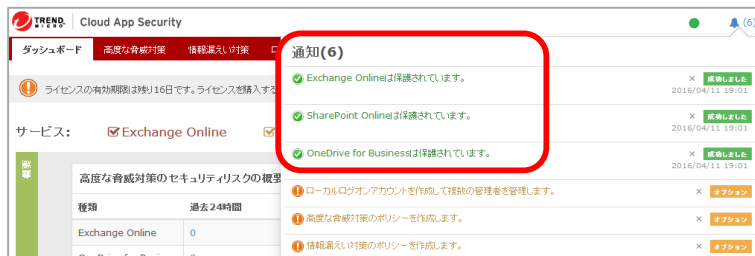
②保護するサービスを選択します。



③選択したサービスの管理者のメールアドレス及び管理者パスワードを入力します。

④「送信」を押下します。

(参考) API連携 – 初期ログイン時の対応 (2)



「通知」にアクティベートしたサービスが表示されるので、内容を確認します。

(参考) 同期中～完了

通知 (6)

- ❗ [初期設定の組織] SharePoint Onlineは保護されていません。 [SharePointの準備](#) × 必須
- ❗ [初期設定の組織] OneDriveは保護されていません。 [OneDriveの準備](#) × 必須
- ❗ [初期設定の組織] Googleドライブは保護されていません。 [Googleドライブの準備](#) × 必須
- ✅ [初期設定の組織] Exchange Onlineは保護されています。 × 成功しました
2023/02/09 10:54:42
- ❗ [初期設定の組織] Gmailは保護されていません。 [Gmailの準備](#) × 必須
2023/02/09 10:27:22
- ❗ [初期設定の組織] Exchange Onlineがインラインモードで保護されていません。 [Exchange Online \(インラインモード\)の準備](#) × 必須

⑪現在の各クラウドアプリケーションの状態を確認できます

タスクリスト (1)

🚧 Exchange Onlineのユーザおよびグループを更新しています。
20%完了しました。 残りおよそ6分です。 2021/01/29 17:02:51 保留

タスクリスト (1)

✅ Exchange Onlineのユーザおよびグループを更新しました。 × 成功しました
2021/01/20 10:50:30

⑫現在実行中のタスクとその進行度を確認できます

IRENDO | Cloud App Security

ダッシュボード 高度な脅威対策 情報漏えい対策 ログ 隔離 運用管理

🚨 Cloud App Securityのライセンスの有効期限は残り24日です。ライセンスを購入するには、2021/02/13より前にご利用の販売代理店にお問い合わせください。

運用管理 > サービスアカウント

追加	削除	アカウント名 / 登録トークン	サービスの種類	有効期限	ステータス
<input type="checkbox"/>		████████████████████	Exchange Online	N/A	✅ [アクセストークンの再作成]

以降の作業でも同様に「タスクリスト」で、更新中（「保留」表示）⇒ 更新完了（「成功しました」表示）と推移します

（タスクリストの表示が長い時間、変わらない場合には一度別ページへ移動後に戻ると、変更されている場合もあります）

商標について

- Google Workspace、Gmail、Google Drive、GoogleドライブはGoogle LLCの商標です。
- Trend Micro Cloud App Security、Cloud App Securityは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。